

「桜が咲きそうな陽気」

突然キャンディーズの歌を思い出した。その中の歌詞に♪…泣いてばかりいたって幸せは来ないから、重いコート脱いで出かけませんか。もうすぐ春ですね、恋をしてみませんか…♪。昨日まではコートを着ていた。だが、外は20度を超えるような5月頃の暖かな陽気に、もうコートを着る必要はない。コートなしで外を歩くと、それまでとは気分が違って、とても軽い気分になる。コートの重さだけではない、軽くなった気持ち。弾むような気分、まさに「スプリング」である。

今年の桜の開花は早いという。近年は3月中旬に咲くのが当たり前のようになってきているので驚きはないが、4月には葉桜になっているだろう。昨日のウェザーニュースによると、「暖かい日が続くため、東京では全国で最も早い3月15日にソメイヨシノが開花する予想で、3年前と2年前の最早記録3月14日に並ぶような開花の早さとなる見込みです。その後の各地の開花も平年より早い見込みです」と伝えていた。桜の開花には、単に春の暖かさばかりではなく、冬の寒さも必要だと言われている。今年はそれに合う気温の変化になっているのだろう。この時期、重い殻を破って、パッと咲こうとしているのは、人も桜も同じか。満開となるのは咲き始めてから5日～10日ほどだから、東京の満開は25日ごろで、20日の卒業式の時は5分咲き程度に咲いていると思われる。

花札をご存じだろうか。賭け事に使われるようなマイナスのイメージを持っている人もいるだろうが、それ自体はあくまでも12か月×4枚=48枚のカードゲームである。そこに書かれているものは、季節を反映した花や風物。1月は「松にツル」、2月は「梅にウグイス」、3月は「桜に幕」と、ちょうど季節に合っている。ただ4月は「藤にホトトギス」と少し早い。実は花札が作られたときは、旧暦を用いており、そう考えると1か月のずれが生じる。梅や桜は昔に比べると1か月ほど開花が早まっていることになる。これも地球温暖化の影響だろうか。

3月9日 校長 鈴木 幸雄

◆問題 図のように平行四辺形に2つの平行線を入れ、台形、平行四辺形、三角形に分けます。台形の面積が最も大きく、3つの面積の比は3:2:2です。ADが14cmの時、ABは何cmですか。

